

都民の健康増進のための産官学データ活用ウェルネスサービス実証

[実施主体]

日本電気株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社、株式会社ウエルモ、
三井住友海上火災保険株式会社、株式会社ローソン、東邦大学

[実地地域・場所]

大田区・東京都内

[実施予定時期]

令和3年7月初旬～令和4年3月下旬

[実施内容]

○目的

将来にわたる都民の主体的な健康づくりを支えるため、予防から予後改善までを広く対象とする「生活習慣改善を促すウェルネスサービス」の社会実装による QOL 向上を目指す。

○取組概要

ウェルネスサービスの事業化に向けて実証を行い、それらの検証を通じ、データ取得～分析～活用による事業創出、データ活用事業をサポートする仕組み全体が、ビジネスエコシステムとして成り立つか検証する。

- 【PJ1】大田区内各エリアの特徴の分析を行い、地域住民の健康増進に資するサービスに向けた検討を行い、PJ2 の事業開発に活かす
- 【PJ2】2 つの生活習慣の改善を促すサービス事業の検証を行う
 - ①要支援・要介護者向けケアマネサービス検証では、電力データや人感・温湿度センサーデータなどを要支援・要介護者のモニタリング業務に役立てるサービスの効果検証を行う
 - ②NEC×FINC 行動変容サービス検証では、健康リスクのある方への行動変容を促す FINC アプリ上のアドバイス配信サービスの企画を策定
- 【PJ3】データ提供・分析及びデータ活用を支えるプラットフォームが、サービス事業者を支援する付加価値事業として成り立つかどうかを検討する

プロジェクト2 データを活用したウェルネスサービス事業検証



ウェルモ
・東電PG
要支援・要介護者向け
ケアマネサービス検証



NEC
NEC×FiNC
行動変容サービス検証

プロジェクト1 エリア分析と予防プログラム開発に関する研究



東邦大学

※大田区と東邦大学の
共同研究との連携



行政データ 民間企業データ
産官学データ連携による
エリア分析

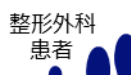


電力
センサー



糖尿病患者

糖尿病患者の
生活因子研究



整形外科
患者

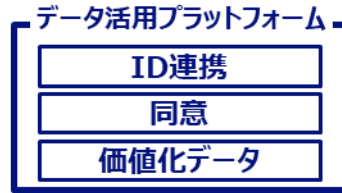
歩行分析
センサ

整形外科患者の
歩容研究

プロジェクト3 サービス事業者を支援する付加価値事業検証



NEC



データ活用プラットフォーム検証



東電PG・
FiNC

データ提供



NEC・
三井住友海上

データ分析